

# 取扱説明書

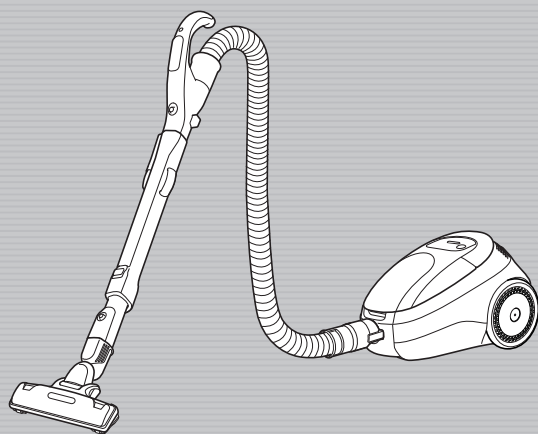
保証書付き  
保証書は裏表紙に付いています。

## 日立電気掃除機

型式

シーブイ エス

# CV-S500



### ごみダッシュサイクロン

日立サイクロン式クリーナー

このたびは日立電気掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
この掃除機は家庭用、屋内用です。業務用や掃除以外の目的、および屋外ではご使用にならないでください。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、大切に保存してください。

「安全上のご注意」〈P.4～5〉をお読みいただき、正しくご使用ください。

### 日立家電メンバーズクラブの My家電への製品登録をおすすめします。

ご登録いただきますと、以下のさまざまなサービスがご利用いただけます。

※読み取れない場合<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- パーツショップ送料特典
- お知らせ



登録は  
こちら

- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。
- 「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

# HITACHI

Inspire the Next

## もくじ

### ご使用前に

各部のなまえと組み立てかた	2
安全上のご注意	4
使用上のお願い	5

### 使いかた

運転のしかた	6
運転時の機能について	7
本体のランプ	7
お掃除のしかた	8
エアークラウド	8
エアークラウドの回転ブラシについて	8
クルッとヘッド	9
すき間用吸口	10

### お掃除が終わったら

ごみの捨てかた	11
ダストケースの取り出しかた	11
上ふたのストッパーについて	11
ダストケースのごみの捨てかた	12
①「立体フィルター」のごみの捨てかた	12
②「クリーンフィルター」のごみの捨てかた	13
ティッシュペーパーの取り付けかた	14
あとかたづけ	15
電源コードの巻き取りかた	15
収納のしかた	15
吸込力が弱くなったら	16
お手入れのしかた	17
本体・標準付属品・付属応用部品	17
エアークラウド	17

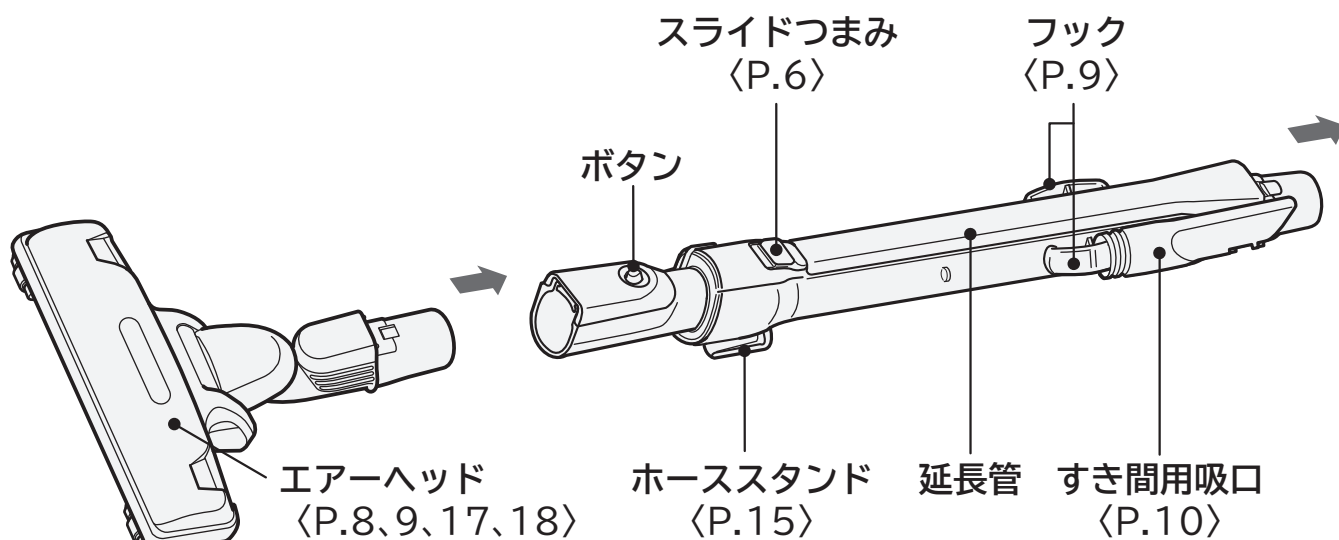
### こんなときは

故障かなと思ったら	19
保証とアフターサービス	22
別売り部品	23
仕様	23

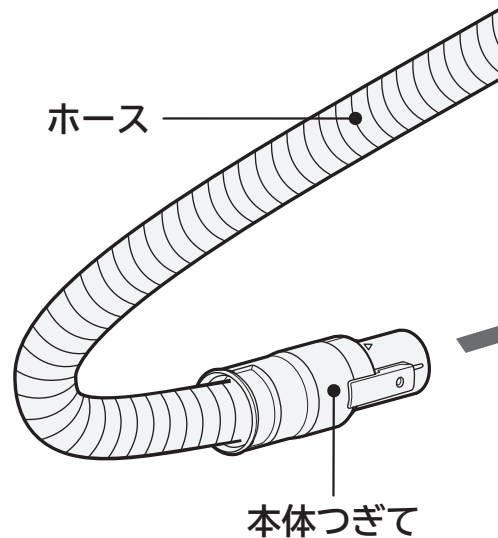


\*3-M8635-6 E\*

# 各部のなまえと組み立てかた

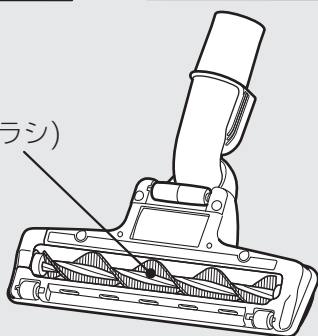


- エアヘッド、延長管を外すときは、ボタンを押しながら抜いてください。
- エアヘッド、延長管の取り付けの際、「カチッ」と音がしないことがありますが、異常ではありません。



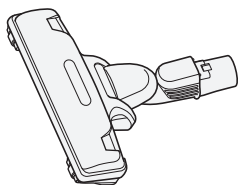
## 裏側

回転ブラシ  
(抗菌回転ブラシ)

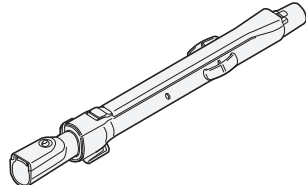


## 標準付属品

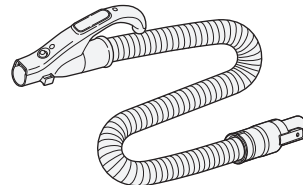
エアヘッド (1個)  
(D-TM47)



延長管 (1本)  
(ワンタッチズームパイプ)

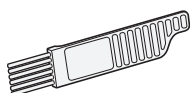


ホース (1本)

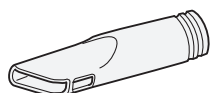


## 付属応用部品

お手入れブラシ (1個)  
(ダストケース側面に取り  
付けられています)



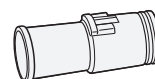
すき間用吸口 (1個)  
<P.10>



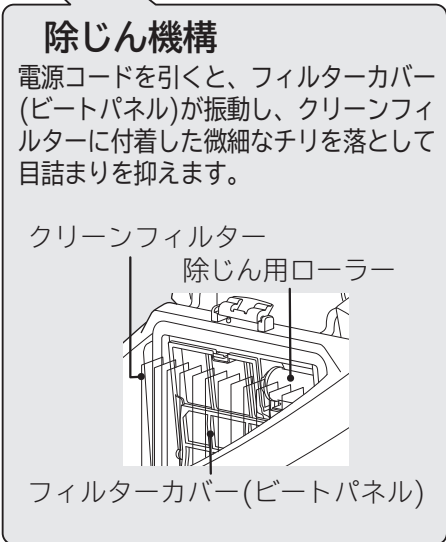
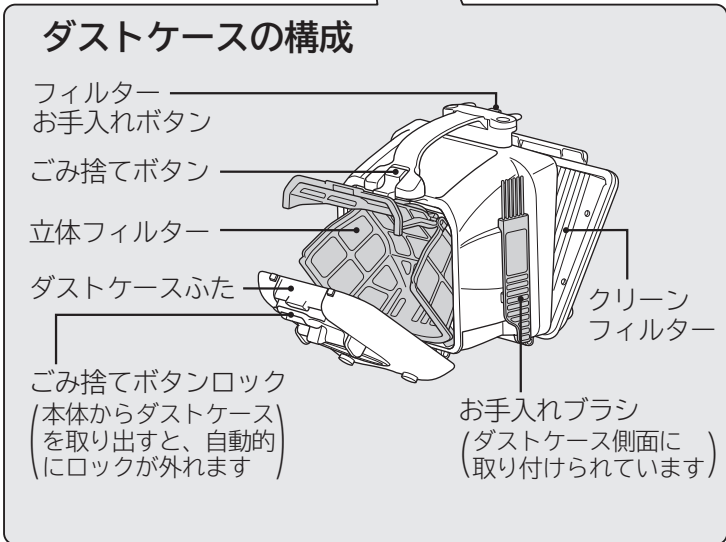
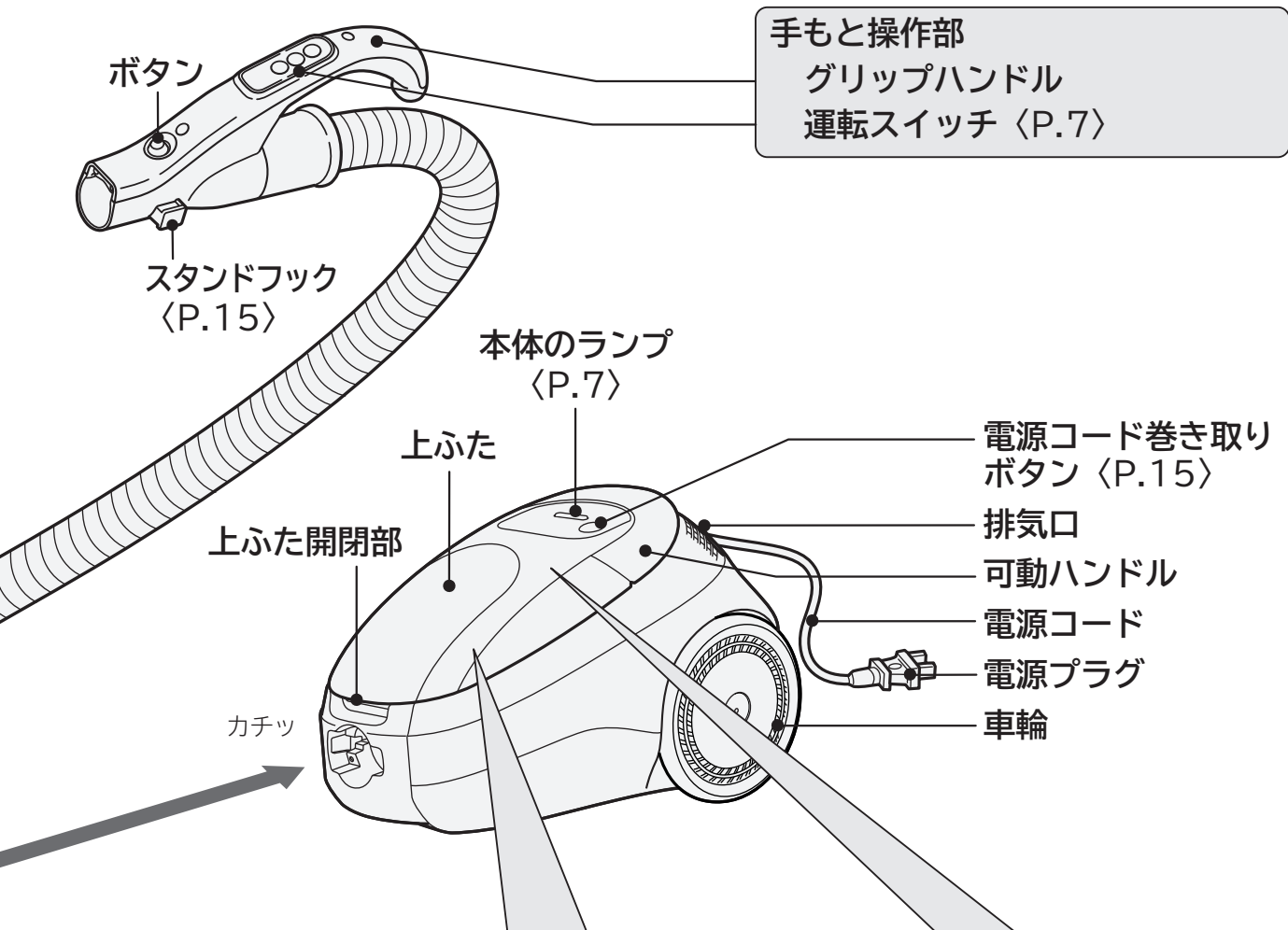
ティッシュペーパー (1枚)  
<P.14>  
(ダストケースに取り付け  
られています)



別売り部品接続用  
アタッチメント (1個)  
(別売り部品をお買い求め  
の際にご使用ください)



●標準付属品と付属応用部品は、個別にお買い求めいただけます。お買い上げの販売店にご相談ください。



# 安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。



**警告**

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



**注意**

この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

## 絵表示の説明



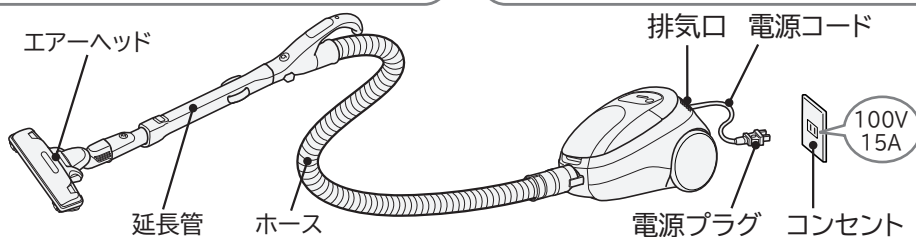
「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



必ず実行していただく「指示」内容のものです。



## 警告

### 異常・故障時には直ちに使用を中止する



- ・スイッチを押しても、運転しない
- ・電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- ・運転中、時々止まる
- ・運転中、異常な音がする
- ・本体が変形したり、異常に熱い
- ・ホースが破れている
- ・こげくさい“におい”がする
- ・その他の異常がある

発煙・発火・感電のおそれがあります。

すぐにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

### コンセント・電源プラグ・電源コード



- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- ごみ捨てやお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
- 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る



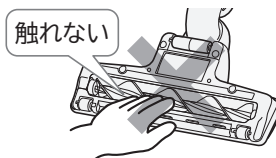
- 電源コードを傷つけない  
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・束ね・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
- 電源コードを回転ブラシに巻き込まない
- ぬれた手で抜き差ししない

火災・感電の原因となります。

### エアーヘッド(吸込口)



- 回転ブラシには触れない  
けがの原因となります。  
特にお子さまにはご注意ください。



### そのほか



- 引火性のもの、可燃物、火気のあるものの近くで使用しない、吸わせない〔灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナー、可燃性ガス(スプレー)、たばこの吸い殻など〕
- 先端が尖ったものを吸わせない(押しピン、針、つまようじなど)
- じゅうたん洗浄剤などの泡状のものを吸わせない
- 改造はしない。分解したり修理をしない
- 水洗いをしたり風呂場で使用しない(水洗いできる部品は除く)  
爆発・火災・感電・けがの原因となります。



# ⚠ 注意

## コンセント・電源プラグ・電源コード



- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く  
絶縁劣化による感電・発火の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く  
電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電・発火することがあります。
- 電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ  
電源プラグが当たってけがをすることがあります。  
運転終了直後は、電源プラグの刃先が熱くなることがあり、やけどのおそれがあります。
- 電源コードは、水平に引き出す  
上方向に引き出すと、本体とのこすれにより電源コードが破損して感電・発火の原因となります。

## エアヘッド(吸込口)



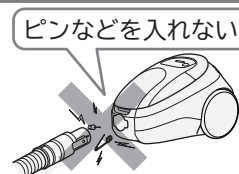
- 運転中に吸込口をふさいで、スライドつまみをスライドさせない  
延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。
- 吸込口をふさいで長時間運転しない  
過熱による本体の変形・発火の原因となります。
- 砂・小石などの異物が付着したまま使用しない  
床面の傷つきの原因となります。



## ホース



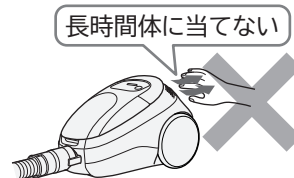
- ホース差し込み口の接点にピンなどを入れない  
ショート(短絡)して感電・発火の原因となります。



## 排気口



- 排気口をふさがない  
過熱による本体の変形・発火の原因となります。
- 排気口から出る風を、長時間体に当てない  
低温やけどをすることがあります。



## その他



- 火気に近づけない  
本体の変形によりショート(短絡)して感電・発火の原因となります。  
排気により炎が大きくなり、火災の原因となります。
- ダストケースを取り外したまま、電源コードを引き出さない  
除じん用ローラーやフィルターカバー(ビートパネル)で手などをけがすることがあります。

# 使用上のお願い

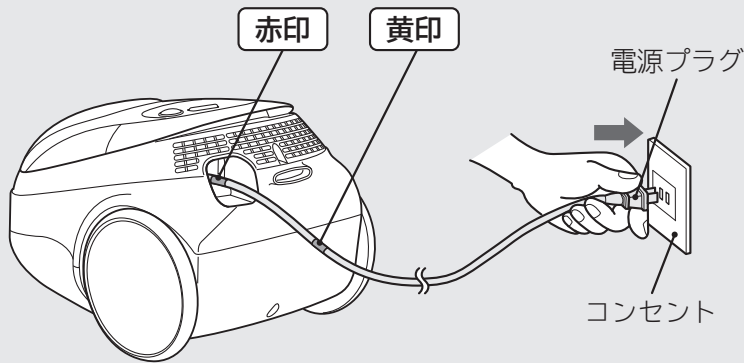
故障などを防ぐために、次のことをお守りください。  
また、本文中の「お願い」事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

- 電源コードは赤印以上無理に引き出さない  
断線の原因となります。
- エアヘッド、延長管、ホースを強くぶつけない  
破損の原因となります。
- ホースや延長管の先端で掃除しない  
接触不良や破損の原因となります。
- 持ち運びするときは、ホースを持ってぶら下げない  
ホースの破損の原因となります。
- 本体に乗らない  
故障の原因となります。
- 次のようなものは吸わせない  
異臭や故障の原因となります。  
・水や液体 ・湿ったもの ・吸湿剤(湿気取り)  
・多量の砂や粉 ・長いひも ・ガラス
- 水洗いした部品は十分に自然乾燥させる  
異臭や故障の原因となります。

# 運転のしかた

## 1 電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む

電源コードを引き出すと、「除じん機構」が働きます。  
(P.3)



- チリ落としの効果を出すため、お掃除のときは電源コードを黄印まで引き出してください。
- 電源コードを引き出すとき、巻き取る時のカタカタ音は除じん機構の音ですので異常ではありません。
- 電源コードを巻き取るときは、チリ落としをしません。

### ⚠ 警告

**火災のおそれあり**  
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

- 延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントをご使用にならないでください。

### ⚠ 注意

**けがのおそれあり**

- ダストケースを取り付けてから、電源コードを引き出してください。除じん用ローラーの回転やフィルターカバー(ビートパネル)の振動で、手などをけがすることがあります。

### お願い

- 電源コードは赤印以上引き出さないでください。断線の原因となります。

## 2 延長管の長さを調節する

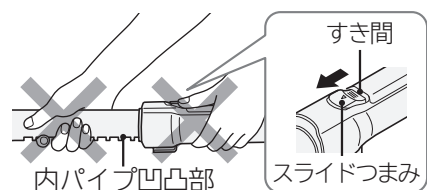
スライドつまみをスライドしながら、延長管を伸縮させる



### ⚠ 注意

**けがのおそれあり**

- 運転中に吸入口をふさいで、スライドつまみをスライドさせないでください。延長管が急に縮むことがあります。
- 掃除をするときや延長管を縮めるときは内パイプの凹凸部を持たないでください。また、延長管を伸縮させるときは、スライドつまみと延長管のすき間に手などを押しつけないでください。手を挟むことがあります。



### 3

## 運転スイッチを押す

- 強** じゅうたんの念入りなお掃除に
- 弱** ゆか、たたみなどのお掃除に静かにお掃除したいときに
- 標準** ふつうのお掃除に
- 「強/弱」スイッチは、押すごとに「強」→「弱」→「強」の順に切り替わります。



運転を止めたいときに

### ⚠ 注意

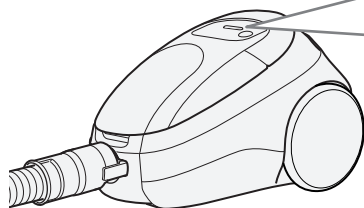
#### けがのおそれあり



- 吸込口をふさいで、「強/弱」スイッチや「標準」スイッチを押さないでください。  
ホースが急に縮んで、本体が転倒することがあります。

# 運転時の機能について

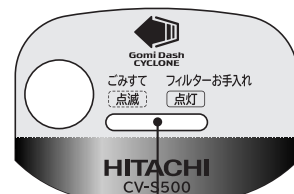
- ごみ捨てやフィルターお手入れ時期の目安をお知らせします。

## 本体のランプ



-  **点滅** ごみ捨てのお知らせ(目安)です。  
〈P.11~13〉
-  **点灯** フィルターお手入れのお知らせ(目安)です。〈P.16〉

- 「弱」運転のときは、点滅/点灯しません。



本体のランプ

### こんなときは

- 細かい砂ごみ、土ぼこりを吸わせるとき  
少量のごみでも「本体のランプ」が点滅/点灯することがあります。  
このようなときは、ごみ捨て/フィルターのお手入れをしてください。
- 綿ごみなどが多いとき  
ごみがいっぱいになっても「本体のランプ」が点滅/点灯しないことがあります。  
お掃除が終わったら「立体フィルター」と「クリーンフィルター」のごみを捨ててください。
- 毛足の長いじゅうたんなどで吸込口がふさがれたときや、すき間用吸口をご使用のとき  
吸込風量が少なくなるため、ごみの量に関係なく「本体のランプ」が点滅/点灯することがありますが、「本体のランプ」が消灯すれば、そのままご使用いただけます。
- ティッシュペーパーを取り付けたとき  
通常より早期に「本体のランプ」が点滅/点灯することがあります。  
このようなときは、ごみ捨て/フィルターのお手入れをしてください。
- 延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントをご使用のとき  
電源電圧の低下により、早期に「本体のランプ」が点滅/点灯することがあります。  
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。
- 「本体のランプ」が点滅したまま運転を続けたとき  
「本体のランプ」が点灯することがあります。  
このようなときは、「立体フィルター」と「クリーンフィルター」のごみを捨ててください。

# お掃除のしかた

## エアヘッド

●ゆか面に合った操作のしかたで、上手にお掃除ができます。

じゅうたん

前後に動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。

●初めてお掃除するじゅうたんの場合、あそび毛がたくさん取れることがあります

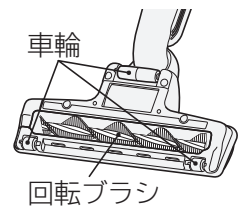
ゆか・たたみ

ゆか面の傷つき防止のため、ゆかやたたみの目にそって動かします。

### ⚠ 注意

#### ゆか面に傷を付けるおそれあり

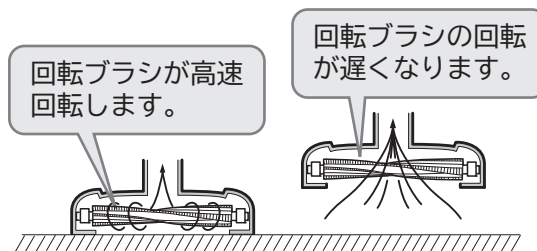
- 特にひのきやクッションフロア※などのやわらかいゆかの場合、エアヘッドをゆか面に強く押しつけないでください。
  - 車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、摩耗と床傷つけの原因となります。定期的にお手入れしてください。〈P.17〉
  - 車輪、回転ブラシが摩耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。〈P.22、23〉
- ※クッションフロアとは、表面に塩化ビニルなどを用いたクッション性のあるゆか材のことです。



お願い ●ゆか面の種類によっては、操作が重くなる場合があります。このようなときは、「弱」運転に切り替えてください。

## エアヘッドの回転ブラシについて

●エアヘッドを持ち上げたときは、静かにするため回転ブラシの回転が遅くなります。(止まる場合もあります)



### ⚠ 警告

#### けがのおそれあり

- 運転中はエアヘッドの回転ブラシに触れないでください。巻き込まれるおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

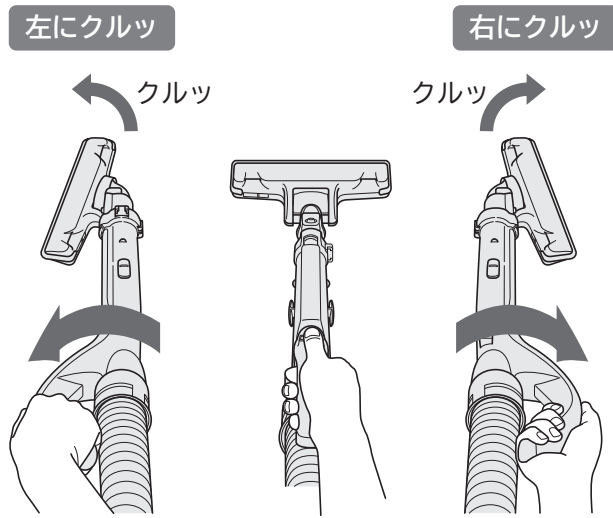
お願い ●じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回転しにくくなる場合があります。このようなときは、「強」運転に切り替えてください。

- 薄いカーペットなどが吸いついて、ごみが取れにくいときは、カーペットの隅を押さえ、吸いつかないようにしてお掃除してください。
- 回転ブラシはゆか・たたみ上でも回転します。

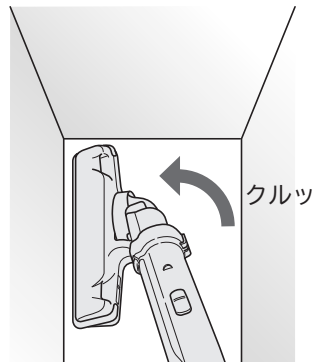


## クルッとヘッド

- グリップハンドルをひねると、エアーヘッドの向きが変わります。



- エアーヘッドをクルッと回してすき間もスムーズにお掃除できます。

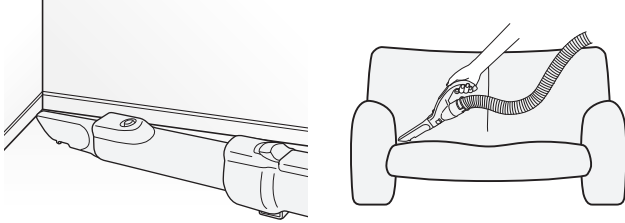


# お掃除のしかた(続き)

## すき間用吸口

- 狭いすき間や隅をお掃除する吸口です。

お部屋の隅のお掃除に      ソファの隅などのお掃除に

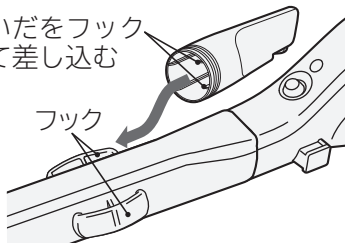


- 延長管が手もとと操作部にねじ込んでご使用ください。

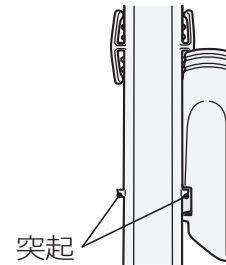


- 左右いずれかのフックに差し込んで収納します。

突起のあいだをフック  
に合わせて差し込む



- 下側に取り付けるときは、図の向きに付けると落ちにくくなります。



# ごみの捨てかた

- サイクロン式のクリーナーは、「紙パックがいらない」という特長を持っていますが、強い吸込力でお掃除していただくためには、こまめなごみ捨て、フィルターのお手入れをおすすめします。

お掃除が終わったら、ダストケースを取り出し、

①「立体フィルター」と②「クリーンフィルター」のごみを捨ててください。

- 本体のランプで、ごみ捨ての目安をお知らせします。〈P.7〉
- ティッシュペーパーを使用すると、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になりますのでおすすめします。〈P.14〉



**警告**

**感電・けがのおそれあり**

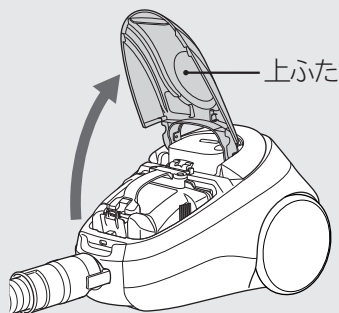
- ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

**お願い**

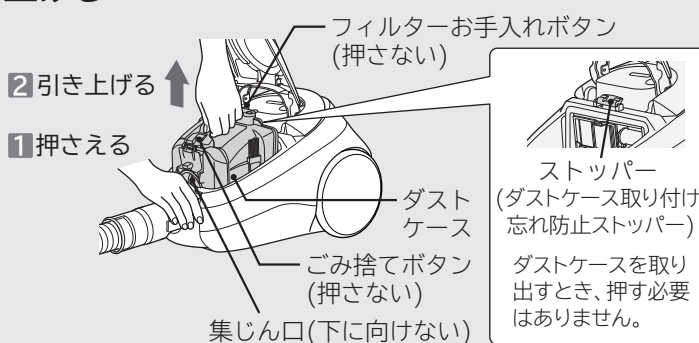
- ごみ捨ての際に細かなほこりが舞い上がることがあります。屋外など、換気のよい環境でごみ捨てをしていただくか、マスクを着用するなどして、ほこりを吸い込まないようにご注意ください。

## ダストケースの取り出しかた

**1** 本体を横にして、上ふたを開ける



**2** 本体の前側を手で押さえ、まっすぐ上に引き上げる



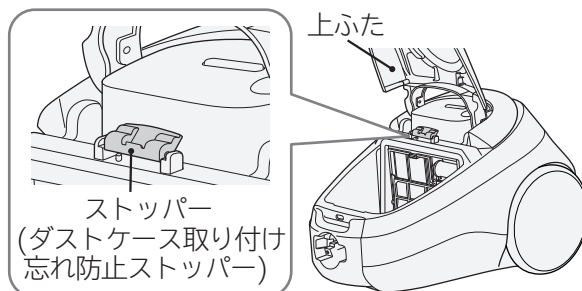
**お願い**

- ダストケースを取り出すときは、「ごみ捨てボタン」や「フィルターお手入れボタン」を押さないでください。ごみがこぼれる場合があります。本体にごみがこぼれたときは、ごみを取り除いてから元どおりダストケースを取り付けてください。
- ダストケースを持つときや置くときは、集じん口を下に向けないでください。ごみがこぼれる場合があります。
- ダストケースを取り付けるときは、ダストケースを奥まで入れてください。ダストケースが取り付けられていない状態や、奥まで入っていない状態では、上ふたが閉まりません。
- ダストケースが奥まで入っていない状態で本体を運転した場合、ダストケース付近から「ピー」という異音が発生することがあります。ダストケースはしっかり奥まで入れてください。

## 上ふたのストッパーについて

ダストケースの取り付け忘れを防ぐため、ダストケースが取り付けられていない状態では、ストッパーの働きにより、上ふたが閉まりません。ダストケースを取り付けてから上ふたを閉めてください。

- ダストケースが取り付けられていない状態で上ふたを無理に押さえると、上ふたやストッパーが破損するおそれがあります。

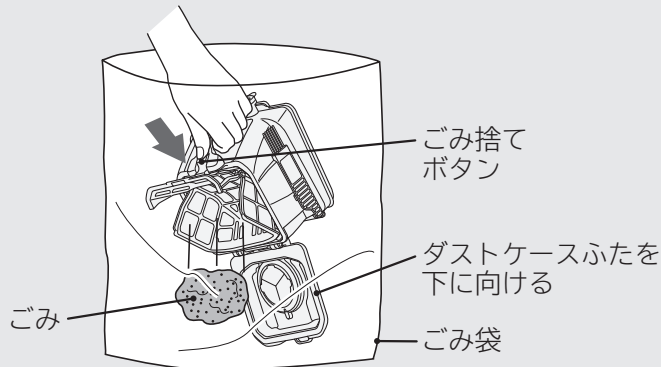


# ごみの捨てかた(続き)

## ダストケースのごみの捨てかた

### 1 「立体フィルター」のごみの捨てかた

- 1 ダストケースを大きめのごみ袋などの中に入れ、  
ごみ捨てボタンを押す



#### ⚠ 警告

##### けがのおそれあり

- ごみを捨てるときは、ダストケース下部を持たないでください。  
手を挟むおそれがあります。

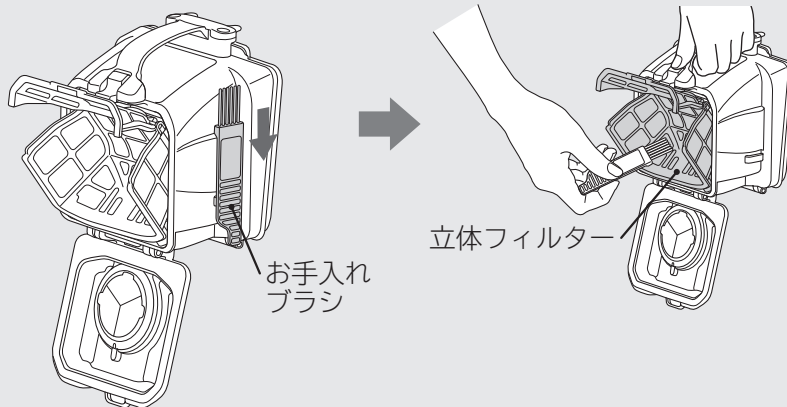
#### お願い

- ごみが出にくい場合は、ダストケースの側面をたたくなどして振動を加えてください。

### 2 お手入れブラシで、立体フィルターに付着したごみを取り除く

- 1 ダストケース側面に取り付けられているお手入れブラシを取り外す

- 2 目詰まりを取り除く



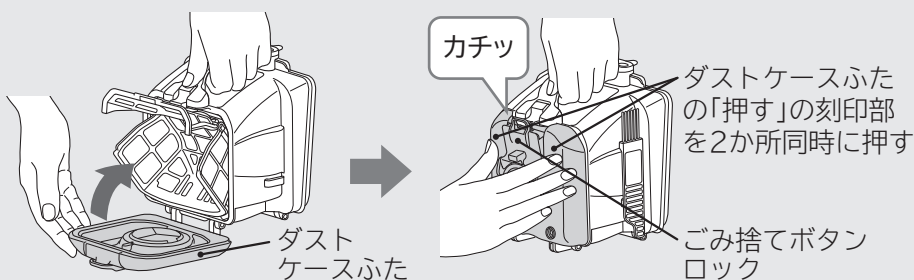
#### ⚠ 注意

##### けがのおそれあり

- ガラスの破片や虫ピンなど鋭利なものを誤って吸い込んでいる場合があります。けがをしないよう注意して取り除いてください。

- 立体フィルターは取り外してお手入れできます。  
(P.16)

### 3 ダストケースふたを閉める

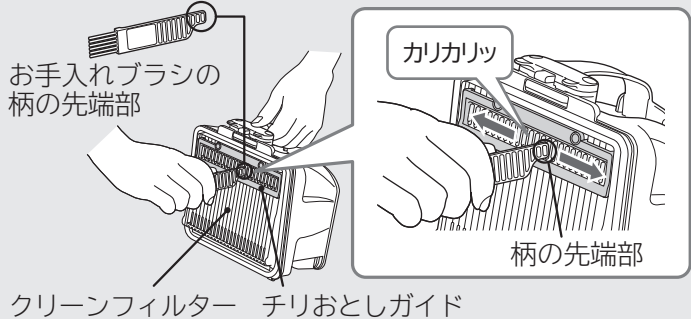


- ごみ捨てボタンロックを押したままダストケースふたを閉めようとしても閉まりません。

## 2 「クリーンフィルター」のごみの捨てかた

**1** お手入れブラシの柄の先端部を、クリーンフィルターの白いひだ部分に押し当てながらチリおとしガイドにそわせて、左右に5往復程度動かす

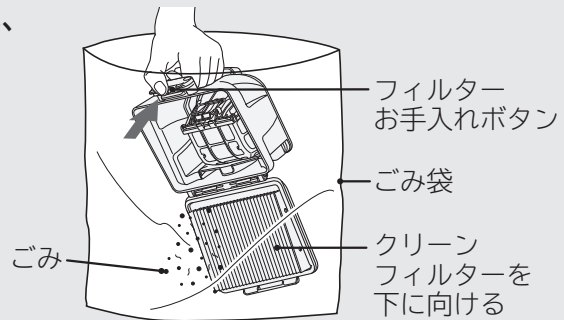
●これによりクリーンフィルターが振動し、付着したチリがダストケース内に落ちます。



**お願い** ●柄の先端部を強く押し当てすぎるとクリーンフィルターが破れることがあります。軽く押し当ててください。

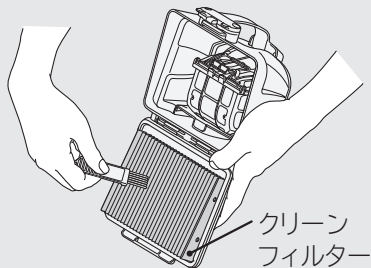
**2** ダストケースを大きめのごみ袋などの中に入れ、フィルターお手入れボタンを押す

●クリーンフィルターを軽くたたいて付着したごみを落としてください。

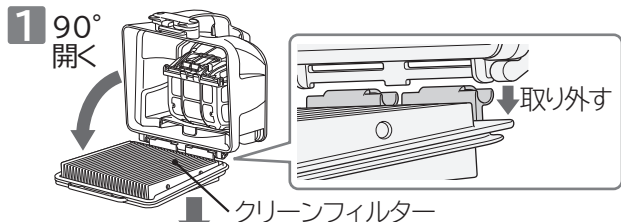


**3** お手入れブラシで、クリーンフィルターに付着したごみを取り除く

●ひだの奥にたまったごみを取り除いてください。



●取り外してお手入れすることもできます。



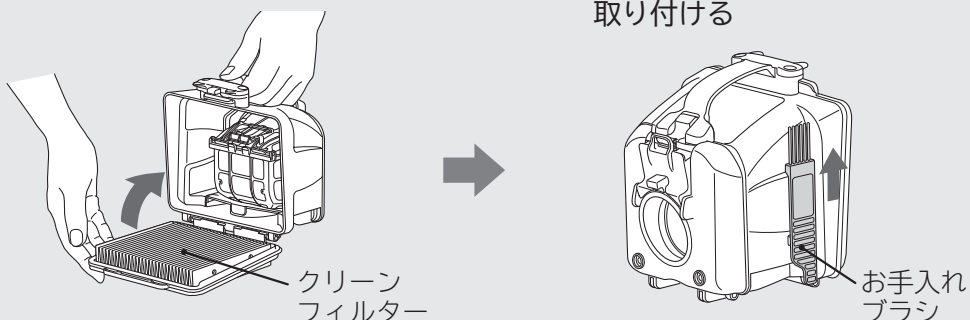
**2** 下方向に取り外す

●お手入れ後は、取り外した逆の手順で取り付けてください。

**4** クリーンフィルターを閉め、お手入れブラシを取り付ける

**1** 「カチッ」と音がするまで閉める

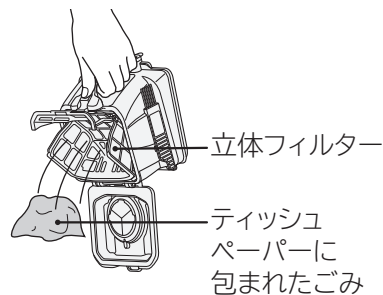
**2** ダストケース側面にお手入れブラシを取り付ける



# ごみの捨てかた(続き)

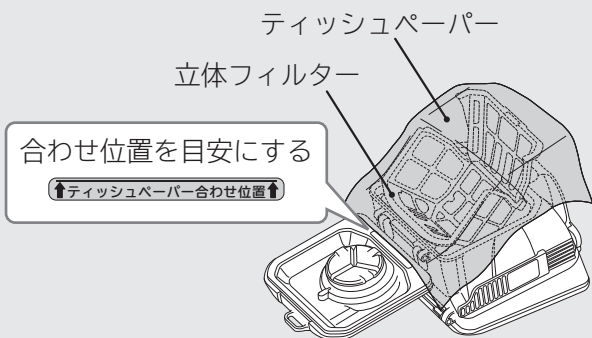
## ティッシュペーパーの取り付けかた

- ティッシュペーパーを使用すると、ごみ捨てがさらに簡単・清潔になりますのでおすすめします。
- ティッシュペーパーの種類や取り付け状態によっては、ティッシュペーパーが破れることがあります。異常ではありません。
- ごみ捨て時にティッシュペーパーが破れていても異常ではありません。

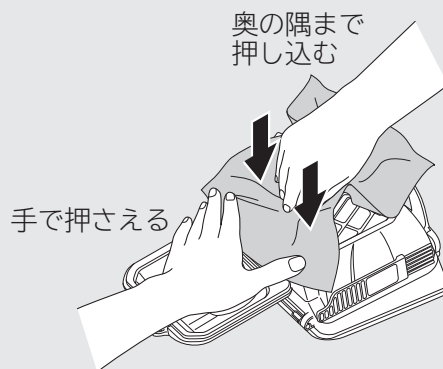


- お願い**
- ティッシュペーパーは、一辺の長さが20cm程度以上で2枚重ねのものをご使用ください。
  - ぬれたティッシュペーパーは使用しないでください。
  - 立体フィルターにごみが付着している場合は、付属のお手入れブラシで取り除いてください。

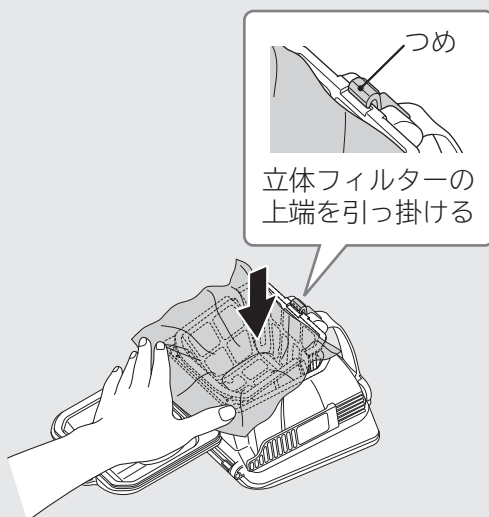
- 1** ティッシュペーパーを広げ、下端をシールに合わせて、立体フィルターにのせる



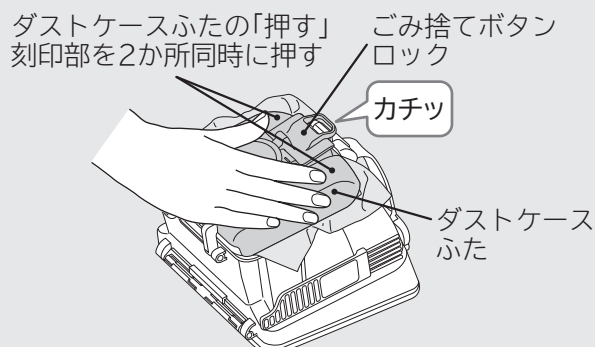
- 2** 立体フィルターの内側にそわせて、ティッシュペーパーを奥まで押し込む



- 3** 立体フィルターをそっと押し込み、ごみ捨てボタンのつめに引っ掛ける



- 4** ダストケースふたを閉める

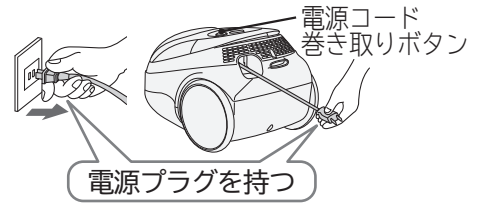


- ティッシュペーパーはダストケースからはみ出したままで問題ありません。
- ティッシュペーパーを使用した場合、吸込仕事率が10W程度下がります。
- ごみ捨てボタンロックを押したままダストケースふたを閉めようとしても閉まりません。

# あとかたづけ

## 電源コードの巻き取りかた

電源プラグを持って、電源コード巻き取りボタンのマーク部(⊕)を押しながら、電源コードを巻き取ってください。



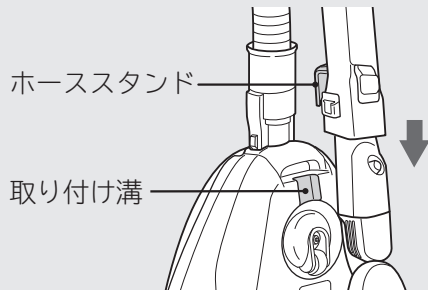
### ⚠ 注意

けがをする・家具に傷を付けるおそれあり

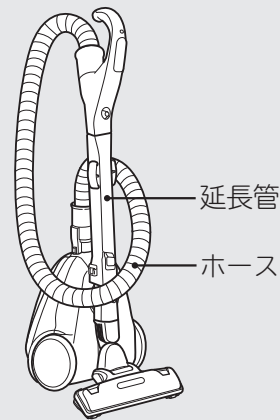
- 電源プラグを抜くとき・電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持ってください。

## 収納のしかた

- 1 延長管を縮めて〈P.6〉、取り付け溝にホーススタンドを差し込む

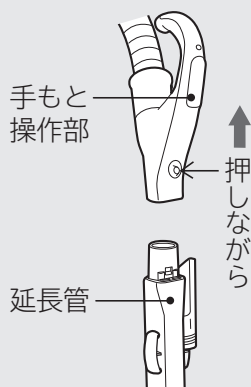


- 2 ホースを延長管に巻きつける

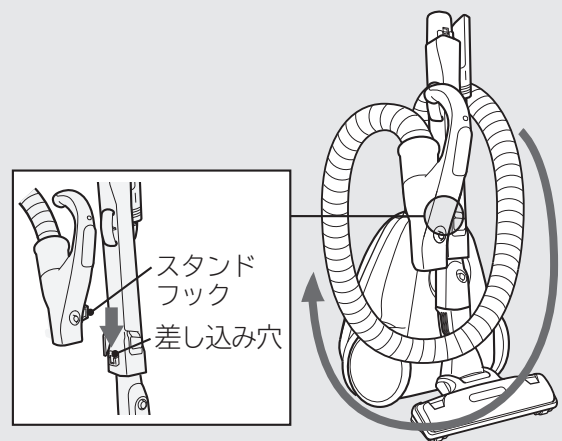


## さらにコンパクトに収納したいとき

- 1 手もとと操作部を延長管から外す



- 2 ホースを延長管に巻きつけて、差し込み穴にスタンドフックを差し込む



### ⚠ 注意

けがのおそれあり

- 収納状態のまま持ち運ぶと、ホースや延長管が外れることがあります。

### お願い

- ストーブの近くや直射日光が長時間当たるなど、高温になる場所での収納はしないでください。ホースの変形や故障の原因となります。
- ホースがつぶれたり、折れ曲がるなど、変形するような状態での収納はしないでください。

# 吸込力が弱くなったら

ごみを捨てても「吸込力が回復しない」、「本体のランプが点灯した」ときは、各フィルターを水洗いしてください。

●水洗い後は、十分に自然乾燥させてください。クリーンフィルターの乾燥には約12時間必要です。  
(乾燥時間は、環境や季節によって異なります)

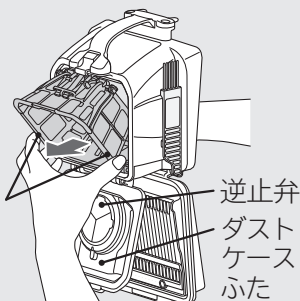
## 立体フィルター

### 1 立体フィルターを取り外して水洗いする



### 2 立体フィルターを取り外し、水洗いする

立体フィルターの枠を持ち、ダストケースふた側から引き出す



**注意**

#### けがのおそれあり

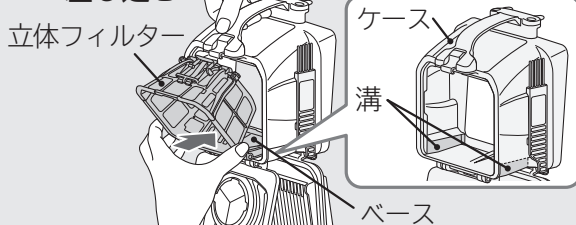
- 分解するときは、「押す」刻印部を押してください。
- ガラスの破片や虫ピンなど鋭利なものを誤って吸い込んでいる場合があります。けがをしないよう注意して取り除いてください。

**お願い**

- 立体フィルターを強く押して洗わないでください。破損の原因となります。
- 逆止弁を引っ張らないでください。破損の原因となります。

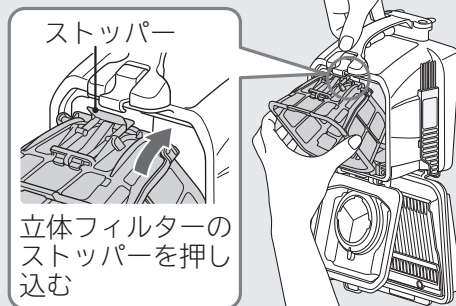
### 2 立体フィルターを取り付ける

#### 1 立体フィルターのベースをケースの溝に差し込む



- ケースの汚れが気になるときは、水洗いしてください。

#### 2 立体フィルターを元どおり取り付ける



## クリーンフィルター

- ひだの奥にたまったごみを水で流してください。
- 取り外してお手入れすることもできます。  
(P.13)



## フィルター(抗菌加工)

#### 1 フィルターカバーを取り外し、フィルターを取り出す



#### 2 水で軽く押し洗いする

- たたいて水気を切り、自然乾燥させます。



**お願い**

- 洗剤、漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったりしないでください。また、ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や変形の原因となります。
- 附着しているごみは、軽く落としてから水洗いしてください。
- 付属のお手入れブラシ以外のブラシは使用しないでください。破損の原因となります。
- ダストケースおよび各フィルターは、取り付けて運転してください。モーターにごみが入り、故障の原因となります。
- 各フィルターを水洗いしても吸込力が弱い場合は、クリーンフィルターなどの劣化が考えられます。取り替えをご希望される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。(P.22、23)



# お手入れのしかた



## 警告

### 感電・けがのおそれあり

- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



## 注意

### けがのおそれあり

- ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤、漂白剤や化学ぞうきんなどを使用しないでください。破損の原因となります。

## 本体・標準付属品・付属応用部品

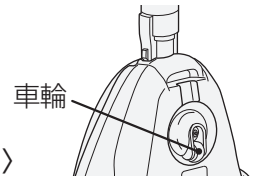
- 汚れが気になるときはお手入れしてください。  
水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。



## 注意

### 床面に傷を付けるおそれあり

- 長期間のご使用などで、「本体裏面の車輪」が摩耗することがあります。摩耗したままご使用になると、床面に傷を付けることがあります。「本体裏面の車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、持ち込み修理にて交換をおすすめします。〈P.22〉



## エアヘッド

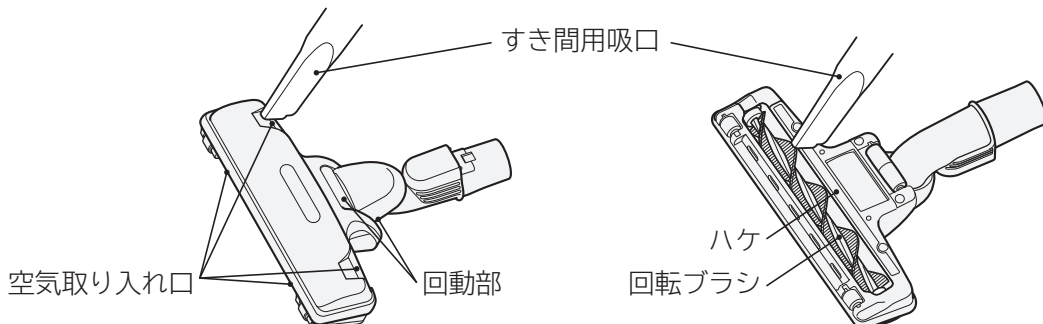
- 吸込力が弱くなったり、汚れが気になるときはお手入れしてください。
- 定期的なお手入れ(月1回程度)をおすすめします。  
回転ブラシ、ハケ、車輪、空気取り入れ口、回動部にゴミが付着していると、吸込力の低下や故障の原因となります。

### お願い

- エアヘッドは、延長管や手もと操作部から取り外してお手入れしてください。

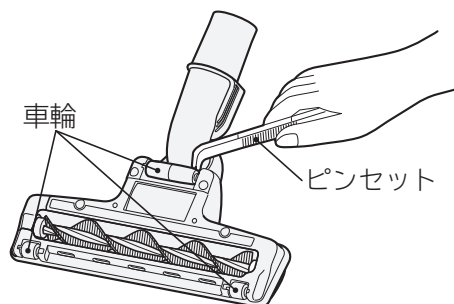
## 付着したごみを取り除く

付着したごみを、すき間用吸口を使って吸い取ってください。



## 車輪に絡みついたごみを取り除く

ピンセットなどで取り除いてください。



## 注意

### ゆか面に傷を付けるおそれあり

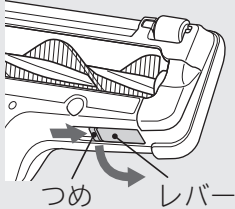
- 車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、摩耗と床傷つけの原因となります。
- 車輪、回転ブラシが摩耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。〈P.22、23〉

# お手入れのしかた(続き)

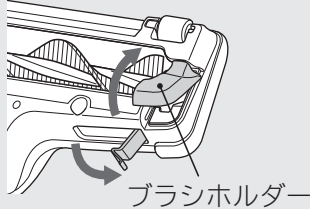
## エアヘッドを水洗いする

### 1 回転ブラシを取り外し、ごみを取り除く

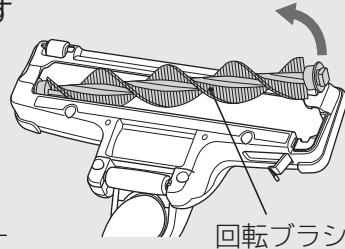
1 エアヘッドを裏返して、レバーのつめを右に押しながら手前に開く



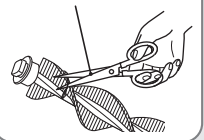
2 レバーが止まるまで開いたあと、ブラシホルダーを取り外す



3 回転ブラシを取り外す

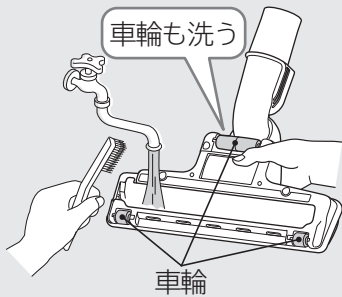


絡みついたごみはハサミなどで切って取り除く



### 2 エアヘッド、ブラシホルダー、回転ブラシを水洗いし、水気を切る

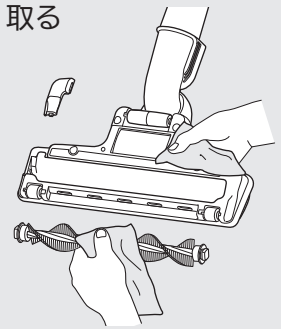
1 各部品を洗う



2 水抜き穴を下にし、エアヘッドを振って水気を切る



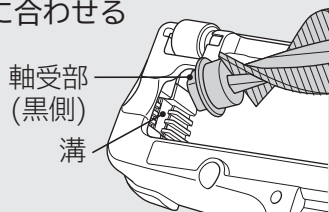
3 乾いた布で水気をふき取る



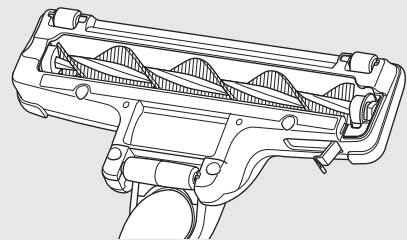
**お願い** ●ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などは使用しないでください。また、毛のかたいブラシで洗わないでください。  
●水洗い後は陰干しにして、十分に自然乾燥させてください。ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や変形の原因となります。

### 3 エアヘッド、ブラシホルダー、回転ブラシが乾燥したことを確認し、回転ブラシを取り付ける

1 回転ブラシの軸受部(黒側)を溝に合わせる



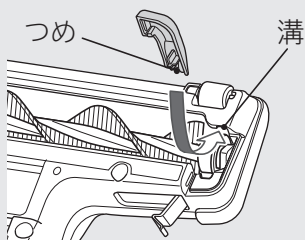
2 元どおり取り付ける



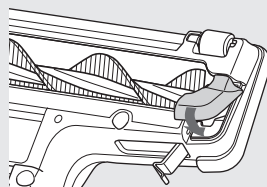
**お願い** ●軸受部には注油しないでください。

### 4 ブラシホルダーを取り付ける

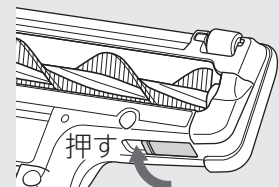
1 つめを溝に合わせる



2 ブラシホルダーを取り付ける



3 レバーを閉める



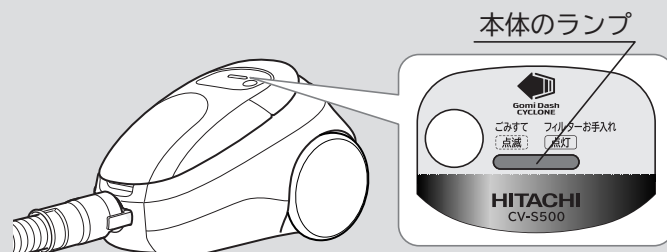
# 故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

## 本体が運転できない

保護装置が働いている場合があります。次の直しかたにより保護装置を解除してください。



保護装置と原因

本体のランプが点灯したまま運転を続けると、本体モーターの過熱を防ぐために、電力を抑える保護運転になることがあります。さらにこの状態で運転を続けると、自動的に運転を停止します。

フィルターの  
ごみ詰まり

吸込口をふさい  
だままの運転

ホース・延長管  
のごみ詰まり

お手入れのしかた

直しかた

「切」スイッチを押し、電源プラグをコンセントから抜く

ごみ捨て/フィル  
ターのお手入れ  
(水洗い)をする  
<P.11~13,16>

吸込口をふさい  
でいるもの  
を取り除く

ホース・延長管  
に詰まったご  
みを取り除く

故障かなと思ったら

約5分後～約60分後に保護装置が解除され、再びご使用いただけます。

# 故障かなと思ったら(続き)

## ■その他の症状

症状	確認するところ	直し方	ページ
吸込力が弱い	(1)ダストケースのごみがいっぱいになっていませんか。	(1)立体フィルターとクリーンフィルターのごみを捨ててください。	P.11 P.13
	(2)各フィルターにごみが付着していませんか。	(2)各フィルターのお手入れをしてください。	P.16
	(3)延長管、ホース、つぎてにごみが詰まっていますか。	(3)ごみを取り除いてください。	—
	(4)エアーヘッドにごみが詰まっていますか。	(4)ごみを取り除いてください。	P.17 P.18
	延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントをご使用になると、電源電圧の低下により、早期に本体のランプが点滅/点灯する場合があります。 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。		
急に吸込力が弱くなり、しばらくすると回復する	<ul style="list-style-type: none"> <li>●エアーヘッドを押しつけたり、ふさぐようにして薄いカーペット、毛足の長いじゅうたんなどをお掃除していませんか。</li> <li>●すき間用吸口をカーテンなどに押しつけたりふさぐようにしてお掃除していませんか。</li> </ul>	<p>本体モーターの過熱防止のため、自動的に電力を抑える運転をしています。異常ではありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●回復しにくい時は、スイッチを切ってから、もう一度運転をしてください。</li> <li>●回復後、エアーヘッドは力を入れず、すべらせるように軽く動かしてください。</li> </ul>	—
本体が運転しない	(1)電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	(1)しっかり差し込んでください。	P.6
	(2)本体にホースが確実に差し込まれていますか。	(2)「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んでください。	P.2 P.3
排気や本体があたたくなる(特に夏場)	空気の流れて本体モーターを冷却しているためで、異常ではありません。		—
排気から異臭が出る	(1)フィルターにごみが付着していませんか。	(1)各フィルターのお手入れをしてください。	P.16
	(2)水洗い後のフィルターの乾燥が不十分ではないですか。	(2)水洗い後は、十分に自然乾燥させてください。	P.16

症 状	確認するところ	直しかた	ページ
エアークヘッドの回転 ブラシが回転しない または回転しにくい	(1)本体、ホース、延長管、エアークヘッドなどがしっかり接続されていますか。	(1)しっかりと接続してください。	P.2 P.3
	(2)エアークヘッドがゆか面から浮いていませんか。	(2)ゆか面から浮かせると遅くなる構造になっています。	P.8
	(3)回転ブラシ、空気取り入れ口などにごみなどが付着していませんか。	(3)ごみを取り除いてください。	P.17 P.18
	(4)延長コードを使用したり、ほかの家電製品と同一のコンセントを使用していませんか。	(4)定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。	—
ダストケース付近から「ピー」という異音が出る	本体にダストケースが確実に取り付けられていますか。	確実に奥まで取り付けてください。	—
上ふたが閉まらない	本体にダストケースが確実に取り付けられていますか。	確実に奥まで取り付けてください。	—
電源コードが全部入らない、または引き出せない	電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを「巻き取る」「引き出す」操作を数回繰り返してください。そのあと、黄印まで引き出してよじれを直してから、もう一度巻き込んでください。		—
確認してもまだ異常がある場合		ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店へご相談ください。	P.22

# 保証とアフターサービス (よくお読みください)

## 保証書

### ●この商品は保証書付きです。

保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間	お買い上げ日から1年間です。 ただし、フィルター、ブラシなどは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
------	------------------------------------------------------------------

保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。 [持込修理対象商品]
--------	-------------------------------------------------------------

保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
---------------	-------------------------------------

## 修理を依頼されるときは（持込修理）

「故障かなと思ったら」〈P.19～21〉をご確認のあと、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理をなさらないでお買い上げの販売店にご持参ください。

- 修理を依頼されるため、販売店にお持ちの際は、標準付属品〔ホース、延長管、エアヘッド〕もご一緒にお持ちください。

お知らせいただきたい内容

1.型式:CV-S500 2.症状:できるだけ詳しく

## 補修用性能部品の保有期間

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 愛情点検



### 長年ご使用の掃除機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさい“におい”がする
- その他の異常がある

ご使用中止

事故防止のため、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店、または「ご相談窓口」(下記)にご相談ください。日立家電品サポートページで「よくあるご質問」や「使いかた動画」など各種情報をご覧いただけます。電話のほかLINE、チャットでのお問い合わせや、WEBでの修理受付ができますのでご活用ください。

※下方の内容は予告なく変更させていただく場合があります。最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。



日立家電 サポート 検索

### 商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口

TEL 0120-3121-11  
携帯電話 050-3155-1111 (有料)  
FAX 050-3135-2134 (有料)

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)  
年末年始は休ませていただきます。※2023年4月より日・祝日休業。

### 修理のご依頼や修理に関するご相談窓口

TEL 0120-3121-68  
携帯電話 0570-0031-68 (有料)  
FAX 0570-2006-57 (有料)

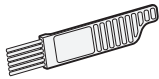
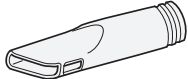
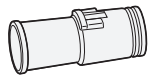

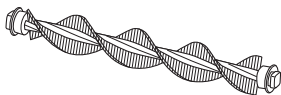

(受付時間) 9:00～18:00(月～土)、9:00～17:00(日・祝日)

### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy>をご覧ください。※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

# 別売り部品

付属応用部品や、補修用性能部品もお買い求めいただけます。

お手入れブラシ	すき間用吸口	別売り部品接続用アタッチメント
 サービスパーツCV-SK20-001 お手入れブラシSK とご指定ください	 サービスパーツCV-SJ10-030 すき間用吸口 とご指定ください	 サービスパーツCV-SM10-033 アタッチメント(SM) とご指定ください
クリーンフィルター		回転ブラシ
 サービスパーツCV-SR3300-022 BフィルタークミSR とご指定ください		 サービスパーツCV-TR560-004 ロータリブラシクミ(TM46) とご指定ください
部品のご購入は		詳しくはこちら
部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または下記の「パーツショップ」へご依頼ください。 日立の家電消耗品・部品直販「パーツショップ」 <a href="https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/c/c7013/">https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/c/c7013/</a>		

## 仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

型 式	CV-S500	質 量	5.4kg(標準付属品を含む)
電 源	100V 50-60Hz共用	本 体 寸 法	長さ330mm×幅255mm×高さ219mm
消費電力 <sup>※</sup>	1000W～約200W	標準付属品	ホース……………1本 エアーヘッド……………1個 延長管……………1本
吸込仕事率	560W～約80W		付属応用部品
運 転 音	66dB～約60dB		
集じん容積	0.4L		
コードの長さ	5m		

※吸込仕事率は、ティッシュペーパー非装着時のものです。

抗菌効果	部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)
	回転ブラシ	一般財団法人カケンテストセンター	JIS L 1902に基づく	繊維に塗布定着	刷毛	
フィルター	一般財団法人ボークン品質評価機構	繊維に練り込み		不織布		

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

保証とアフターサービス

別売り部品仕様

# 日立電気掃除機 保証書

持込修理

この保証書は取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合に、本書に記載されている内容に基づき、無料修理をお約束するものです。無料修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示ください。

型式	CV-S500	※ お 買 い 上 げ 日	保 証 期 間
		年 月 日	本体：1年
※お客様	ご 住 所	_____	
	お 名 前	_____ 様	
	電 話	( _____ )	
※販売店	ご 住 所	_____	
	お 名 前	_____ 様	
	電 話	( _____ )	

※印欄に記入のない場合は無効となります。

記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書とともに大切に保管してください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
    - (イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
    - (ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
    - (ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
  - (ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。
  - (ホ)業務用に使用されて生じた故障および損傷。
  - (ヘ)本書のご提示がない場合。
  - (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはおお客様のご負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
  - ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
  - 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合にはご相談窓口〈P.22〉にご相談ください。
  - 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。
  - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
  - 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口〈P.22〉にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、「保証とアフターサービス」〈P.22〉をご覧ください。

修理メモ

.....

.....

.....